

令和 8 年度 学校図書館活用計画・評価シート

足立区立花保中学校 校長 村田 雅也

1 学校教育目標

自ら学び向上し合う生徒
心豊かで協力し合う生徒
健やかでたくましい生徒

2 学校図書館3つの役割について

重点取り組み(◎)	() 読書センター	(◎) 学習センター	() 情報センター
現状の課題	・図書館に行かない、本を読まない生徒が多い。 ・来館者数が少ない。	・授業活用の頻度が少ない。 ・いつ使えるのかわからない	・タブレットのみで調べることが多く、結果的に「丸写し学習」になりがちである。
今年度の目標	・貸出数・来館者数を増やす。 ・「全校ビブリオバトル」を通じて読書への興味を伸長させる。	・各週の使用計画表を作成し、利用が円滑に行われるようにする。	・学校行事と関連した「調べ学習に役立つ蔵書」を考慮した選書・廃棄を行う。
重点取組	◎読書の幅を広げる活動を取り入れる。	◎授業利用回数を増やす。	・学校図書館で「調べる学習」を行う。
成果目標(達成基準)	・生徒ひとりあたりの貸出冊数を増加させる。(各昨年比10%up)	・図書館資料を活用した授業を各教科で年2回以上行う。(全教科)	・学校図書館で「調べる学習」を各学級で1回以上行う。
達成状況(年度末に記載)			

3 図書館運営計画

	読書センター	学習センター	情報センター
日常的な取り組み	・読書時間の確保(昼休み、放課後) ・授業活用案を周知する。	・図書館利用を円滑に行う図書当番活動。 ・授業活用実績の周知。	・選書・廃棄の計画
主な行事の取り組み(図書委員会含む)	・全校ビブリオバトル ・図書新聞の発行、POP作成	・「調べる学習コンクール」亭主一前の「まとめ方指導」の実施	・オリエンテーション ・調べる学習コンクール参加
環境整備の取り組み	・閉架書庫スペースを活用し、使いやすい書架整備に努める。	・授業を行いやすくするためのレイアウト整備(机や椅子の入替・モニターの整備)	・ICTと本、新聞など、複数の媒体を活用した調べ学習の実施
司書・外部との連携	・公共図書館と常時連携するための司書との連携	・授業担当者との共通理解を図る機会を確保。	・学習に必要な本を迅速に取り寄せる。

実践の評価(年度末に記載)

--

4 学校図書館を使った「調べる学習」年間計画(教科別)

教科	内容(学年「单元名」)	結果	内容(学年「单元名」)	結果
----	-------------	----	-------------	----

国語	1年「情報を読み取って文章を書こう」		2年「根拠を示して説明しよう」	
	3年「メディアの特徴を生かして情報を集めよう」			
社会	地理「世界の諸地域」		地理「日本の諸地域」	
	歴史「中世の日本と世界」		公民「私たちと国際社会」	
理科	1年「いろいろな生物とその共通点」		2年「天気とその変化」	
	3年「地球と宇宙」			
美術	1年「文字っておもしろい」		2年「ひと目で伝えるための工夫」	
	3年「手から手へ受け継ぐ」			
保健体育	1年「スポーツの多様性(主にパラスポーツ)」		2年「心身の機能の発達と心の健康」	
	3年「健康な生活と疾病の予防」			
音楽	1年「歌い継ごう日本の歌」		2年「日本の郷土芸能」	
	3年「私たちが受け継ぐ郷土の祭りや芸能」			

追記および実践の評価（年度末に記載）

--

5 学校図書館全体に関する自校の取り組みの評価（年度末に記載）

--